

## CONTENTS

page	
1	平成 14 年度以降最大の上げ幅 最低賃金、全国平均 25 円アップの 823 円
2	<b>特集1</b> 長時間労働、どうやって削減すればいい？ 「働き方・休み方改善」の手法と取組事例
4	<b>特集2</b> 年末調整の作業を確認しましょう
6	<b>TOPICS</b> ●使用者による障害者虐待が大幅増 ●学生が働きたい組織の特徴 「コミュニケーションが密で一体感」
7	すっきりわかる。雇用保険 離れて暮らす祖母を介護。 介護休業給付は受けられる？
8	労働契約は契約です。 無期転換ルール。 5年後の更新は慎重に考えるべき？
8	労務ひとこと 「働き方改革」に本気の姿勢

## 平成14年度以降最大の上げ幅 最低賃金、全国平均25円アップの823円

厚生労働省は8月23日、今年度の地域別最低賃金の改定額を発表しました。新しい最低賃金の全国平均額は前年度比25円増の823円となり、全国平均で初めて800円を超えました。

ここ数年、大幅な引き上げが続いていましたが、今回は特に上げ幅が大きくなり、最低賃金が時給のみで示されるようになった平成14年度以降、最大の引き上げとなっています。

背景には深刻な人手不足があり、国が示した引き上げ額の目安を上回る額を出した地域も6県ありました。

### 初めて全都道府県で700円超

改定後の額は714円（宮崎、沖縄）から932円（東京）で、今回初めて

全都道府県で700円を超えました。

改定後の額は10月以降、順次適用されます。

たとえば、10月1日より適用され

る場合は10月1日の「労働分」以降は新しい最低賃金を下回ってはいけません。雇用する労働者の賃金の下限額を確認しましょう。

地域別最低賃金の額

(円)

都道府県	最低賃金額	引上額	都道府県	最低賃金額	引上額	都道府県	最低賃金額	引上額
北海道	786	22	石川	757	22	岡山	757	22
青森	716	21	福井	754	22	広島	793	24
岩手	716	21	山梨	759	22	山口	753	22
宮城	748	22	長野	770	24	徳島	716	21
秋田	716	21	岐阜	776	22	香川	742	23
山形	717	21	静岡	807	24	愛媛	717	21
福島	726	21	愛知	845	25	高知	715	22
茨城	771	24	三重	795	24	福岡	765	22
栃木	775	24	滋賀	788	24	佐賀	715	21
群馬	759	22	京都	831	24	熊崎	715	21
埼玉	845	25	大阪	883	25	熊本	715	21
千葉	842	25	兵庫	819	25	大分	715	21
東京	932	25	奈良	762	22	宮崎	714	21
神奈川	930	25	和歌山	753	22	鹿児島	715	21
新潟	753	22	鳥取	715	22	沖縄	714	21
富山	770	24	島根	718	22	全国平均	823	25